

故郷 1

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

								塗	塀	畜	溺	艶	雇	紺	閑
								ぬ ー る	へ ー	チ ク	デ キ お ぼ ー え る	つ や (エ ン)	コ ヤ ー ウ	コ ン	カ ン
								塗	塀	畜	溺	艶	雇	紺	閑
								塗	塀	畜	溺	艶	雇	紺	閑
								、	ー	、	、	、	ー	く	丨
								⑧ おしろいを塗る	⑦ 高い塀に囲まれた庭	⑥ 畜産業を営む	⑤ 我が子を溺愛する	④ 艶のいい顔	③ 会社で人を雇う	② 紺碧の空	① ひっそり閑とした昼下がり
								((((((((
								る)))))	う)))

故郷 1

教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 故郷 へ帰る	② 真冬の 候	③ 怪しい空 模様	④ 窓の 隙間	⑤ 鉛色 の空	⑥ 片時 も忘れない	⑦ 別れを 告げる	⑧ 旧暦の 正月	⑨ 草木が 枯れる	⑩ 親戚 付き合い	⑪ 八歳 の息子	⑫ 機嫌 がいい	⑬ 引越しの 荷造り	⑭ 脳裏 に浮かぶ	⑮ その家の 坊ちゃん	⑯ よく 吟味する
()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
⑰ 畑を 耕作する	⑱ その件、 承知しました	⑲ 縄を棒に 結わえる	⑳ 相手の急所を 突く	㉑ 危険 を避ける	㉒ 神秘の 宝庫	㉓ 台所の 隅	㉔ 贈り 物	㉕ 戸外 へ目をやる	㉖ 出かける 口実	㉗ 甲高い 声	㉘ 製図 用のコンパス	㉙ 先生が 口添えをしてくれた	㉚ 豆腐 を買う	㉛ 座った 姿勢で待つ	㉜ 荷物が 邪魔だ
()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
()	()	わえる	()	()	()	()	()	()	()	い	()	()	()	()	()

故郷 1

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

								⑧ おしろいをぬる ()	⑦ 高いへいに囲まれた庭 ()	⑥ ちくさん 業を営む ()	⑤ 我が子をできあいする ()	④ つやのいい顔 ()	③ 会社で人をやとう ()	② こんぺきの空 ()	① ひっそりかんとした昼下がり ()
②④ よくぎんみする ()	②③ その家のぼっちゃん ()	②② のうりに浮かぶ ()	②① 引越しのにづくり ()	②① きげんがいい ()	①⑨ はっさいの息子 ()	①⑧ しんせき付き合い ()	①⑦ 草木がかれる ()	①⑥ きゆうれきの正月 ()	①⑤ 別れをつげる ()	①④ かたときも忘れない ()	①③ なまりいろの空 ()	①② 窓のすきま ()	①① 怪しい空もよう ()	①① 真冬のこう ()	①① こきようへ帰る ()

故郷 1

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 畑をこうさくする ()	□ 忙中かんあり ()
② その件、しようにちしました ()	□ 二年間のこよう契約 ()
③ 縄を棒にゆわえる ()	□ 欲におぼれる ()
④ 相手の急所をつく ()	□ ビルのとそう工事 ()
⑤ きけんを避ける ()	□ とたんの苦しみ ()
⑥ 神秘のほうこ ()	□ さばくのオアシス ()
⑦ 台所のすみ ()	□ もけい自動車 ()
⑧ おくり物 ()	□ 中天にかかる満月 ()
⑨ こがいへ目をやる ()	□ 虹がかかる ()
⑩ 出かけるこうじつ ()	□ 壁に絵がかかる ()
⑪ かんたかい声 ()	□ 形容詞が名詞にかかる ()
⑫ せいず用のコンパス ()	□ ボールをとる ()
⑬ 先生がくちぞえをしてくれた ()	□ 先制点をとる ()
⑭ どうふを買う ()	□ 筆をとる ()
⑮ 座ったしせいで待つ ()	□ 大阪まであしを延ばす ()
⑯ 荷物がじやまだ ()	□ あしの長いコンパス ()